

名称: JIS 法改正照度計校正試験変更の件

文書番号	HT-07020
発行日付	2007/10/01
発行主体	技術主体
作成	承認
	

有限会社本多計測器サービス

校正担当者 本多順一

配付先: 一般各位 御中

お知らせ

2007年4月1日よりJIS法の改正により下記の通り校正が行われます。

従来、JIS C 1609-1993は廃止され、JIS C 1609-1 2006となります。

照度計の規格については、JIS C 1609-2006 照度計にその規格が定められている。

光源周囲温度は校正試験室内の温度 23度 ±2度を基準としている。

光源の光速は光が平面上に入射するときの照度（平面照度）を測定する光電素子を持ちいた、指針計およびデジタル形照度計について規定される。

また、下記のように階級と確度をもちいて、校正を行います。

階級	確度 (%) JIS C 1609-1993	JIS C 1609-1 2006
精密級	表示値の ±3%	表示値の ±2%
一般 AA 級	±4%	±3%
一般 A 級	±7%	±5%
一般 B 級	±10%	±8%

また、3000 lx を越える表示値については表示値の確度の数値の1.5倍した値となる。

上記の階級、確度の表示は表示固有の分解能は含まないものとする。

入射光の特性

当社では校正用台座において入射確度は一定の状態では校正をおこなうため、入射の確度は±2度以下で行われる。また入射確度の特性は校正から除外される。

確度に関する表示

メーカー照度計の確度の表示に±3% 1 デジットの表示がある場合は±4%に繰り上げされる。

また、最低照度値は 0.1 ルクス、最高照度は 3000 ルクス を基準とする。

この範囲内の照度値の校正を基準とする。また、これらの照度値外の照度値はトレサビリティの標準から離れ、校正は行いますが、校正の機器性能保証の対象から除外される。

校正証明書の発行はできません。試験成績書のみとなります。

校正光源

校正光源は色温度分布 2856 K の標準電球が基準となる。

以上